



2019年11月14日

各 位

会 社 名 株式会社レッド・プラネット・ジャパン
代表者名 代表取締役社長 ティモシー・ハンシング
(JASDAQ コード : 3350)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 王 生 貴 久
(TEL. 050-5835-0966)

営業外収益、営業外費用及び特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、2019年12月期第3四半期連結決算で、営業外収益、営業外費用及び特別利益を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外収益の計上

当社は、2019年12月期第3四半期連結累計期間において為替差益166百万円を営業外収益に計上いたしました。これは当社の連結子会社の貸付金を期末に為替換算した結果でありません。

2. 営業外費用の計上

当社は、2019年12月期第3四半期累計期間において、支払利息138百万円を営業外費用に計上いたしました。これは主として通常の銀行借入による金利のほか、2018年3月に実施したセールスアンドリースバック取引によるファイナンスリースに係る利息分を加算した結果であります。

3. 特別利益の計上

当第3四半期連結累計期間において、受取補償金167百万円を特別利益に計上いたしました。これはホテル所有者変更に伴いリース契約を新たな所有者と締結（2019年6月10日に修正条項が決定の上当社が了承し締結）したことにより、旧所有者から受け取った補償金であります。また、2018年2月27日付「ゴールドマン・サックスとの不動産セールアンドリースバック取引に関するお知らせ」において開示をしておりました、レッドプラネット札幌すすきの中央に係る不動産の信託受益権の売却及び建物賃貸借契約の締結が完了したことで、固定資産売却益380百万円が計上されました。

4. 業績への影響

上記特別利益は、本日公表いたしました「2019年12月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の四半期連結財務諸表に反映されております。

以上